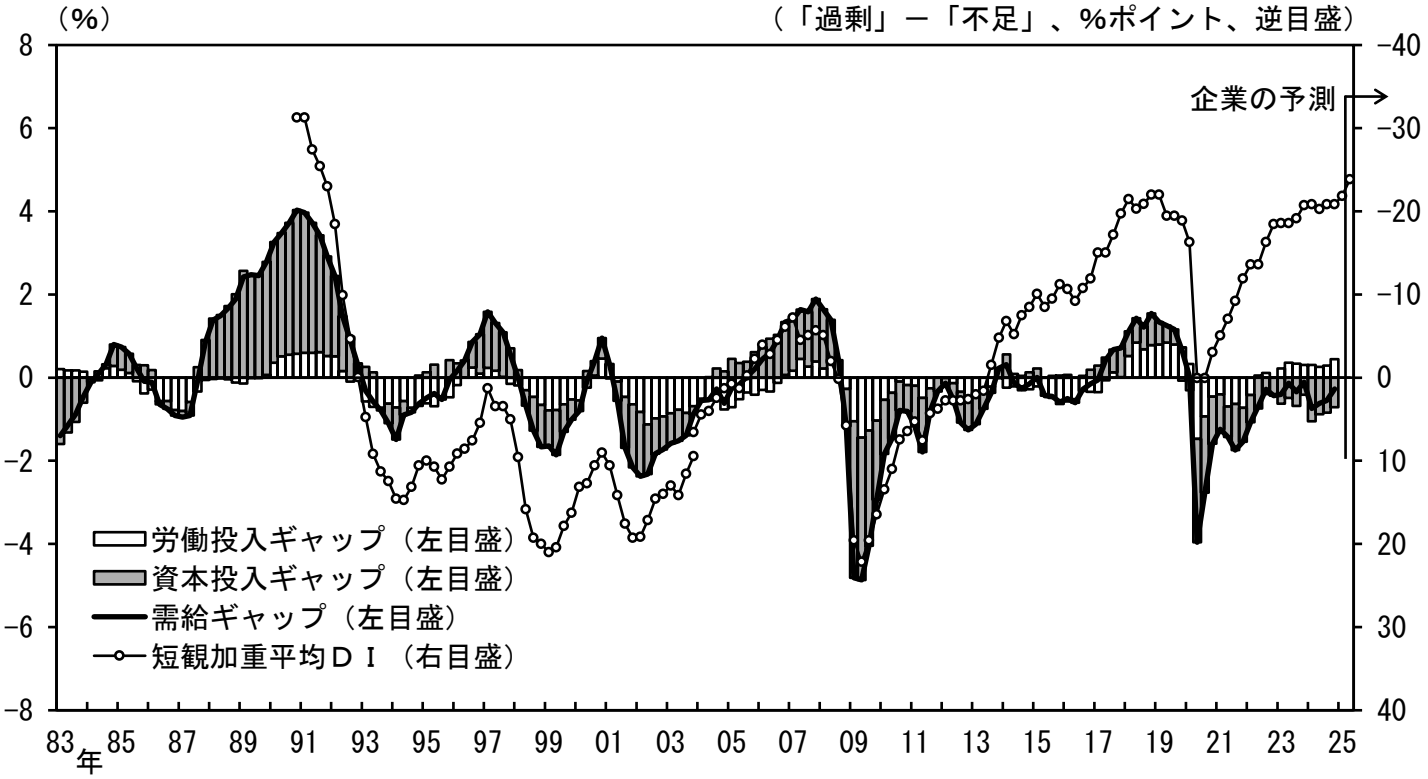
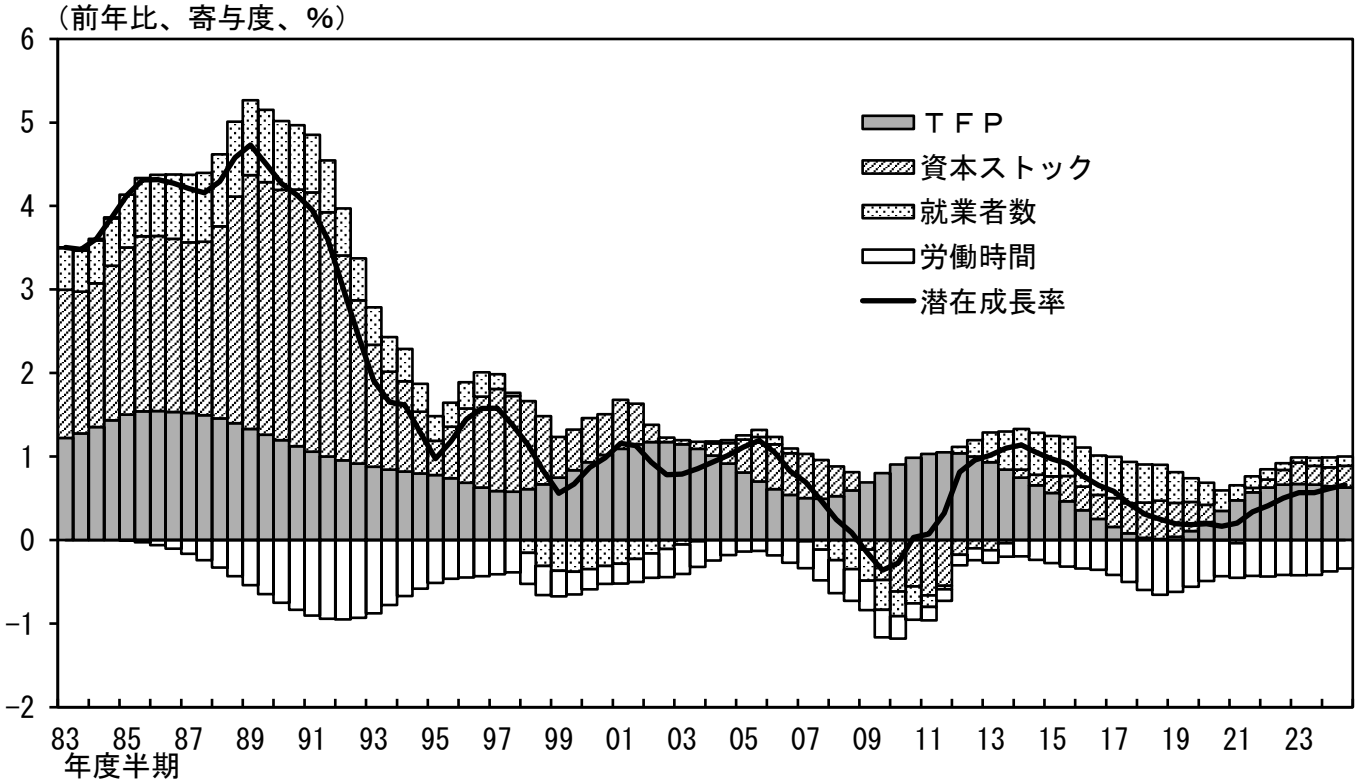
（図表）

需給ギャップと潜在成長率

（１）需給ギャップ



（２）潜在成長率



（注）1. 需給ギャップおよび潜在成長率は、日本銀行調査統計局の試算値。
2. 短観加重平均ＤＩ（全産業全規模）は、生産・営業用設備判断ＤＩと雇用人員判断ＤＩを資本・労働分配率で加重平均して算出。なお、短観の2003/12月調査には、調査の枠組み見直しによる不連続が生じている。
3. 2024年度下半期は、2024/4Qの値。

（出所）内閣府、日本銀行、総務省、厚生労働省、経済産業省